

読字力検定通信

No.1 (令和3年5月)
聴覚障害教育福祉協会
読字力担当 大石視朗



読字力検定試験は、読書力養成の一助として、聴覚障害のある児童生徒の読字能力を高めることを目指して実施し、常用漢字に正確な読み仮名がつけられる読字力を養成するものです。通常の漢字の読みの試験と違う点は、聴覚障害児が特に苦手とする濁音、半濁音、促音などを含む漢字の読み方を多く出題するようにしているところです。

★★ 読字力検定試験の意義 ★★

当協会が読字力検定試験を始めて今年で、39年を迎えます。漢字を読めると言うことは大事なことだと実感した経験があります。教え子とそば屋さんに行ったときに、卒業生から「いつつめ」そばを注文したいと言われ、私が見知らぬメニューを差し出すと「ごもくそば」でした。「なるほど、そうか。」と思いました。

私たちは、社会生活の中で、「読字」は大切な情報を得るという観点で大事であると知っています。そして、漢字の読み方を知らないという大きな差をもたらすこととなります。子ども達は、中高生になるとどの子もスマホを持ち、分からないことを検索するということが日常的にやるようになってきました。インターネット経由の検索機能は、「ググって」「グーグル」という言葉にしめされているように、ごくごく当たり前になってきました。また、正しいことを知りたいという要求も子ども達が求めている、自分で検索しています。その際に、漢字の読み仮名を知っているとかなり短時間に知りたいことにたどり着けるでしょう。最近では「鬼滅の刃」がはやって、ろう学校でも話題になりましたが、悲しいかなちゃんと読める子がいないので、親や先生に読み方を聞いていました。

私たちは、聴覚障害者が自分からこれを知りたいと思い、何とか、その知識や情報が得られたら随分と社会生活が違おうと思います。ここにも読字力検定の意義があります。

公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会 専務理事 松本 末男



令和2年度第2回読字力検定試験(令和3年2月実施)において、各級で誤りが多かった問題は次のとおりです。()内は多かった誤読例、「?」は読めない人が多かった問題です。誤りが多い問題は繰り返し出題しますので、その漢字の正しい読み方と意味をしっかりと覚えるように、子どもたちに指導をお願いします。

9級 (小1 終了レベル)

学び(がく)、六びき(ろく)、名字(なじ・めいじ)、水えい(みず)、大男(だいいとこ・おおだん)、小学び(こがく)、川下り(かわした)、雨やどり(あめ)、空っぽ(そら)、目玉やき(めたま)、七日(しちか)

8級 (小2 終了レベル)

元日(げんにち・もとじつ)、七行目(しちこうめ)、直ちに(なお)、大雪(だいうき)、くり毛の馬(け)、牛の角(かく)、人通り(じんつう・ひととお)

7級 (小3終了レベル)

神社 (じんしゃ)、定休日 (ていきゅうじつ)、半島 (はんしま)、皮ふ (かわ)、家屋 (かや)、光を放つ (ほう)、深夜 (しんよ・ふかや)、品物 (ひんぶつ)

6級 (小4終了レベル)

行司 (ぎょうし)、立札 (りっさつ)、付近 (つきん)、農産物 (のうさんもつ)、老人 (ろうにん)

5級 (小5終了レベル)

先祖 (せんそ)、逆立ち (ぎゃくた)、住居 (?)、パン職人 (しょくじん)、気性があらい (きせい)、たんぽぽの綿毛 (わたけ)

4級 (小6終了レベル)

洗顔 (せんがお、せんめん)、供給 (くきょう)、障子紙 (しょうしし)、貧困 (びんこん)、拡散 (こうさん)、腹筋 (はらすじ・ふくすじ)、皇后 (こうのう)、紅一点 (くれないいってん)、朝晩 (ちょうばん)、ちんぎん (ちんきん)、心肺 (しんはい)、善良 (ぜんよい)、いもを蒸す (?)

3級 (中1終了レベル)

湿気 (しっき)、後ろ盾 (たて)、漏水 (?)、漸次 (ぜんじ)、遣唐使 (いとうし・ずいとうし)、親睦会 (しんりくかい・しんむかい)、邦画 (ほうがく)、拍子木 (ひょうしもく・ひょうしき)

2級 (中2終了レベル)

コロナ禍 (うず・なべ)、潜伏 (せんじょう)、時期尚早 (じきなおさら)、珠算 (しゅさん・じゅさん)、年俸 (ねんぼう)、郷愁 (ごうしゅう)、鑄造 (いぞう)、損を被る (やぶ)、控除 (くわじょ)、遡上 (ぎゃくじょう)、悪事を唆す (さら・しめ)

1級 (中3終了レベル)

墮落 (ついらく)、追悼 (ついたく)、順風満帆 (じゅんぷうまんぼ)、逝去 (いきよ)、籠城 (?)、侮蔑 (?)、泌尿器 (ひつにょうき)

特1級 (高校レベル)

施錠 (せんじょう)、頒価 (ぶんか)、河岸 (かわぎし)、澆刺 (ほっし・はっし)、狡猾 (こうこつ)、読書に耽る (ひた)

★読字力検定試験は、難聴学級や難聴通級指導教室の児童生徒も受検できます。

読字力検定通信

No.2 (令和3年6月)
聴覚障害教育福祉協会
読字力担当 大石視朗



『聴覚障害児のための 漢字練習のステップ』

『聴覚障害児はこの漢字が読めない』のご紹介

『聴覚障害児はこの漢字が読めない』は、読字力検定試験における読み誤りの傾向と指導の対策について読字力研究委員会がまとめ、当協会より発行されました。『聴覚障害児のための 漢字練習のステップ』は、この冊子をもとに漢字のドリル帳として作成したものです。当協会の読字力検定試験は、概ねこの『漢字練習のステップ』から出題しています。

聴覚障害児は、日本語の獲得に課題があり、そのことが漢字が読めない、読み間違える大きな原因になっています。これらの冊子が児童生徒の皆さんの漢字の練習帳として、先生方や保護者の方の指導の手がかりとして、広く活用されることを願っています。

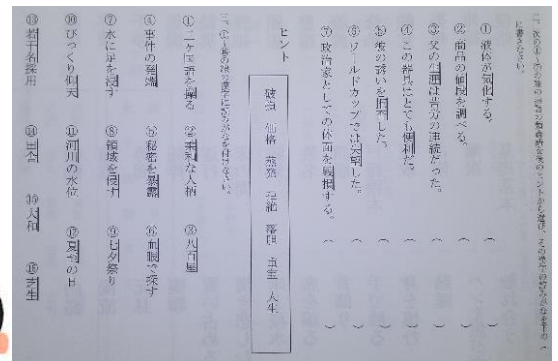


『聴覚障害児のための 漢字練習のステップ』

- | | | |
|-------------------|--------|------|
| 9・8・7級 (小学1・2・3年) | 平成25年刊 | 500円 |
| 6・5・4級 (小学4・5・6年) | 平成26年刊 | 500円 |
| 3・2・1級 (中学1・2・3年) | 平成26年刊 | 500円 |

『聴覚障害児はこの漢字が読めない』

協会創立80周年記念刊行
公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会
読字力検定委員会編 平成24年刊 1,000円



読字力検定通信

No.3 (令和3年9月)
聴覚障害教育福祉協会
読字力担当 大石視朗



「読字力検定通信」第3号をお届けします。増す刷りや回覧等をしていただき、多くの方に読んでいただきたいと思います。ぜひ子どもの指導に役立ててください。

☆☆ 漢字を正しく読めることの大切さ ☆☆

今年度より聴覚障害者教育福祉協会の職員として、様々な協会の事業に携わるようになりました。読字力検定にも中心的一かかわっています。

私は国語科の教師としてろう学校に長年勤務してきましたので、聴覚障害児が特に苦手とする漢字の読みの傾向をよく理解しています。そして、漢字を正しく読めることの大切さを強く感じながら子どもたちの指導に当たってきました。

Hろう学校で通級指導を担当した時のエピソードです。通常の中学校に通う2年生の人工内耳装用のAさんは「大金を盗まれた」を「だいきん…」と読んだり、1年生の中等度難聴のBさんは「大金持ち」を「おおかねもち」と読んだりしていました。二人とも聴覚活用が進み、音声言語でのコミュニケーションが成立する生徒で、中学校の成績も中の上でした。二人とも「だいきん」「おおかねもち」が正しい読み方だとずっと思っていたことを真顔で話してくれました。

Yろう学校高等部で国語科の担当した時のエピソードです。私は作文指導の際に下書きは手書きで、清書はパソコンで行うようにしてきました。読字力の弱い生徒は正しい漢字の読み方が分からないので、入力しても求めた漢字に変換されないということがありました。漢字は書けるし、意味も分かっている。しかし、その漢字を正しく読むことができない。

生徒たちの就職先ではパソコンを使用した入力作業が少なくありません。漢字を正しく読める力「読字力」が不足すると、仕事にも支障を来してしまうということです。

公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会 事務局長 大石 視朗



第1回読字力検定試験の誤り傾向

6月に実施した第1回読字力検定試験において、各級で誤りが多かった問題は次のとおりです。()内は多かった誤読例、「?」は読めない人が多かった問題です。誤りが多い問題は繰り返し出題しますので、その漢字の正しい読み方と意味をしっかりと覚えてください。

9級 (小1終了レベル)

六ひき(ろく)、七日(しちか)、名字(なじ・めいじ)、雨やどり(あめ)、目玉やき(めたま)、日本人(にほんにん)

8級 (小2終了レベル)

日の丸(にのまる)、すき間(すきあいだ)、何人(なににん)、今夜(こんよ)、親しい(おやしい)、朝日(あさにち)、人通り(ひととおり)、強弱(つよよわ)

7級 (小3終了レベル)

向上する(むじょう)、祭日(まつび)、次女(しじょ)、仕える(しえる)、薬局(やくきょく)、三丁目(さんしょうめ)、歩道橋(ほどうはし)、住所(じゅうじょ)、日本列島(にほんれつしま)、定休日(ていきゅうじつ)、球根(きゅうね)

6級 (小4終了レベル)

行司(ぎょうし)、立札(たちふだ)、作法(さくほう)、関所(かんじょ)、求人(もとじん)、漁港(りょこう)、小包(こつづみ)、残高(ざんこう)、冷ます(ひやます)

5級 (小5終了レベル)

河川(かがわ)、先祖(せんぞ)、句読点(くどくてん)、百円均一(ひゃくえんきんいち)、罪人(ざいじん)、総画数(そうがくすう)、武者人形(ぶしやにんぎょう)

4級 (小6終了レベル)

洗顔(せんがお)、砂金(すなぎん)、救済(きゅうざい)、腹筋(はくきん)、神社(じんしゃ)、紅一点(くれないいってん)、朝晩(ちょうばん)、絵画展(えがてん)、聖火ランナー(しょうか)、宅配便(たくはいべん)、腹八分(はくはちぶん)

3級 (中1終了レベル)

天涯(てんしょう)、圧迫(あっぱく)、汚らしい(きたらわしい)、漸次(ざんじ)、湯煙(ゆえん)、下旬(げしゅん)、荒天(あてん)、拍子木(はくしもく)、雨傘(あめかさ)、埋蔵(りぞう)、木琴(もっかん)、先輩後輩(せんぱいこうぱい)

2級 (中2終了レベル)

幾日(いくじつ)、漆器(うるしき)、克己心(かつきしん)、珠算(しゅさん)、顧みる(こみる)、郷愁(ごうしゅう)、鑄造(じゅぞう)、芳香剤(ほうかざい)、喪中(もなか)、遡上(さかじょう)、耳鼻咽喉科(?)

1級 (中3終了レベル)

暫時(せんじ)、逝去(いきよ)、世事に疎い(?), 綻びる(?), 廉価(?), 脱臼(?), 遮る(?), 雌雄を決す(?), 嫡嗣(?), 冶金(?), 更迭(?)

特1級 (高校レベル)

控除(くうじょ)、投網(とうもう)、河岸(かがん)、早乙女(そうおとめ)、空梅雨(くうばいう)、ご無沙汰(ごむさた)、急逝(きゅうせつ)、爪弾く(つまひく)

★読字力検定試験は、ろう学校で通級指導や定期的な教育相談を受けている児童生徒、また、地域の小中学校の難聴学級や通級指導教室の児童生徒も受検できます。広報していただけますとありがたいです。

